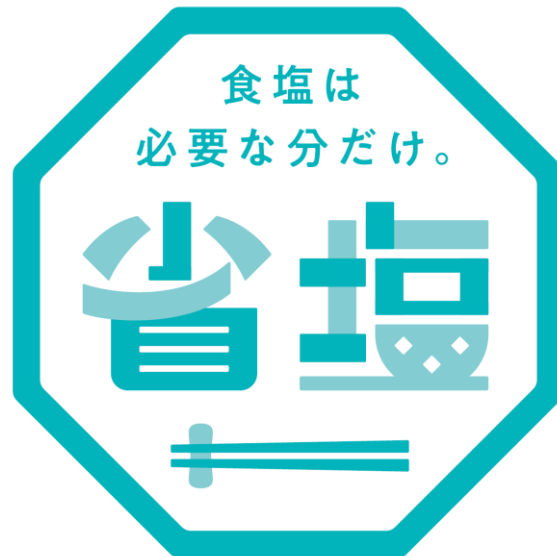


ふくい省塩プロジェクト ロゴガイドライン

Fukui Shoen Project / Logo Guideline

2025 年12月

■ ロゴコンセプト



「省」という言葉には、「不要なものを取り除く」や「節約する」などの意味があります。

「省塩」は、「減塩」と同じく、食事から摂取する食塩を減らすことをいい、

「減塩」を前向きに捉えて取り組んでもらえるよう「省エネ」とかけた福井県オリジナルの言葉です。

食塩の摂り過ぎを省き、身体にとって必要な食塩を摂取することを

「食塩は必要な分だけ。」というコピーで強調させています。

カラーは濃すぎず薄すぎず、適切な塩分濃度を表しています。

「省」の文字は、にっこりとさせ省塩に前向きなイメージを持たせました。

「塩」の文字は、「皿」部分を器に見立て、少量の食塩を入れた省塩の食事を表現しています。

フレームのカタチは塩の結晶(四角形)から余分な角をカットした八角形に。

八角形は「末広がり」などを意味する縁起の良い形でもあり、

「省塩」の取組みが広がり、長く続くことによって、県民の健康寿命が延伸し、

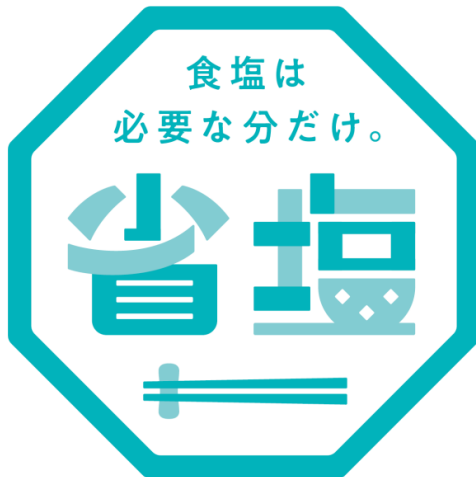
誰もが安心してイキイキと暮らせる“ふくい”が実現するよう願いを込めています。



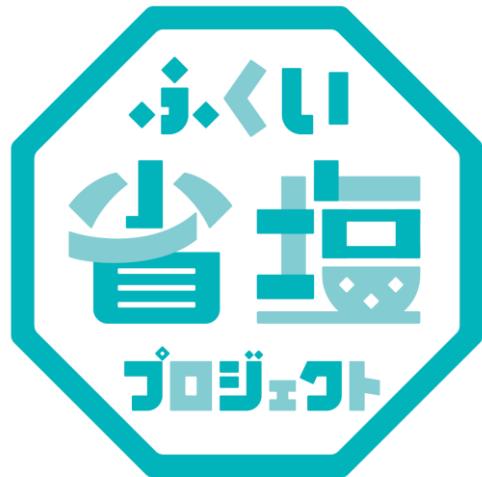
■ ロゴの使用に当たって

ロゴは、福井県内で「省塩」を進めてもらう際に自由にご使用いただける「省塩ロゴ」と「ふくい省塩プロジェクト」の参加者のみをご使用いただける「プロジェクトロゴ」の2種類あります。

ロゴの使用に当たっては、本ガイドラインを遵守してください。



省塩ロゴ



プロジェクトロゴ

■ 注意事項

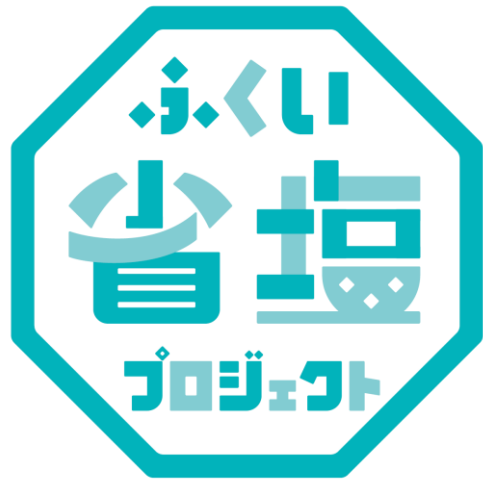
食品または食品のパッケージ等に使用される場合は、食品表示基準に抵触する可能性があるため、事前に福井県健康政策課までご相談ください。

お問合せ先
福井県健康福祉部健康医療局健康政策課健康長寿グループ
Tel 0776-20-0352 Fax 0776-20-0726
Mail kenko-seisaku@pref.fukui.lg.jp

「ふくい省塩プロジェクト」についてはコチラから



■ ロゴマーク



■ シンボルマーク



■ ロゴタイプ



■ ブランドカラー



C 75 R 0
M 0 G 180
Y 30 B 190
K 0 #00b4be

DIC-2580

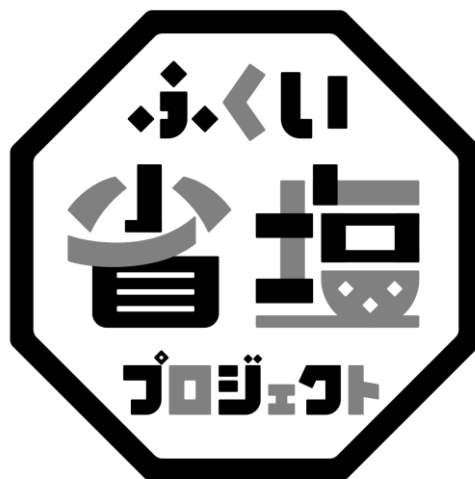


C 50 R 130
M 0 G 205
Y 20 B 210
K 0 #82cdd2

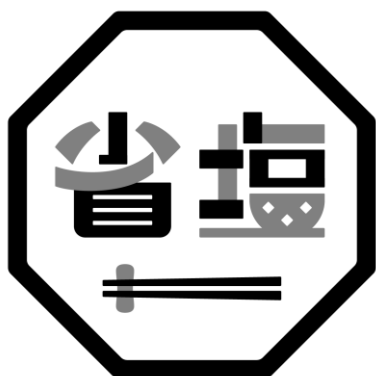
DIC-2152

■ ロゴマーク(グレースケール)

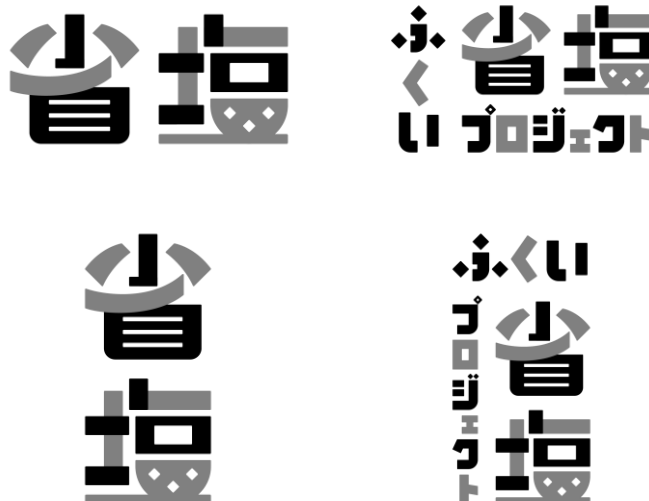
白黒印刷などでモノクロ表示する際は以下のグレースケールをご使用ください。



■ シンボルマーク (グレースケール)



■ ロゴタイプ(グレースケール)



■ モノクロカラー

	C 0	R 0
	M 0	G 0
	Y 0	B 0
	K 100	#000000

	C 0	R 128
	M 0	G 128
	Y 0	B 128
	K 60	#808080

■ 白抜き・縁ありでの表示

同系色の背景などで表示する際、ロゴの視認性を損なう場合は、

以下の白抜き、もしくは縁ありをご使用ください。ロゴタイプは白抜きのみです。



省塩

ふくい
省塩
プロジェクト

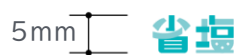
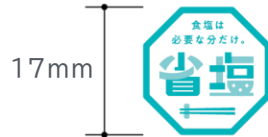
省
塩

ふくい
プロジェクト
省
塩

■ 最小表示サイズ

最小表示サイズ以下での表示は、文字を視認できなくなる恐れがあります。

指定されたサイズ以上でご使用ください。

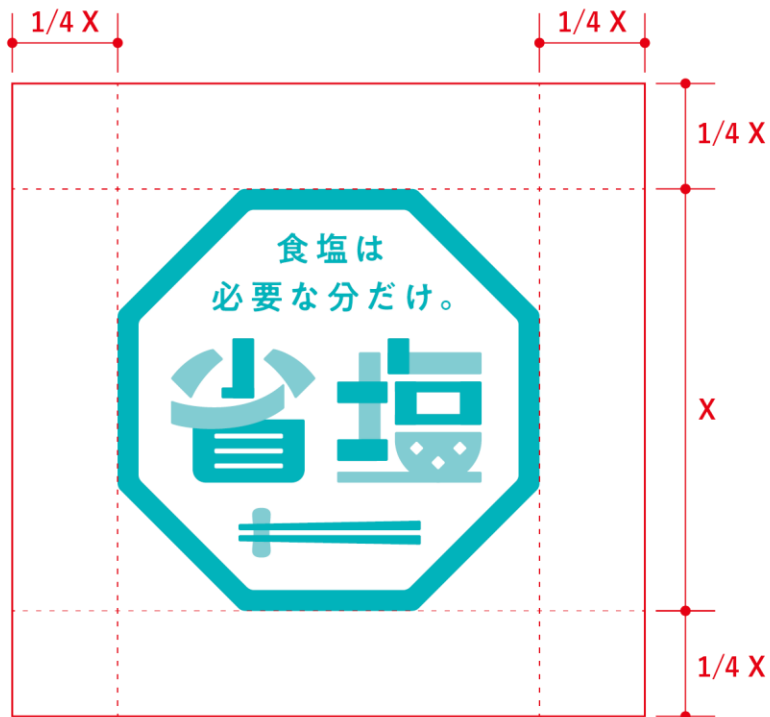


5mm



8mm



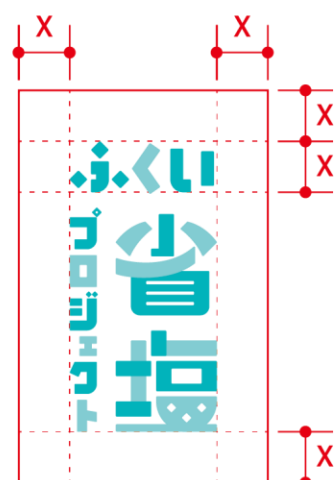
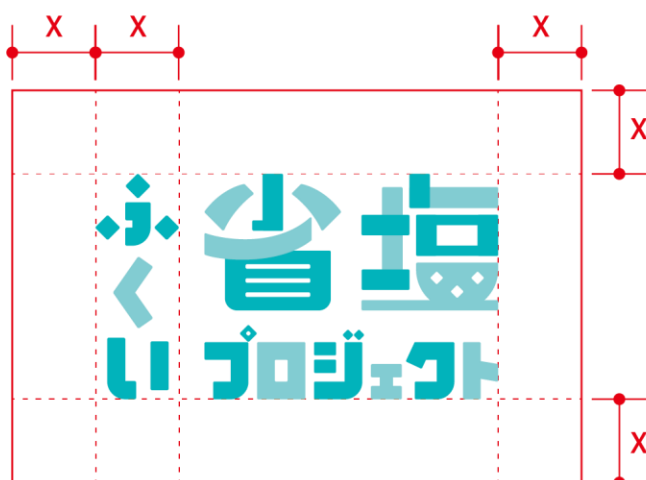
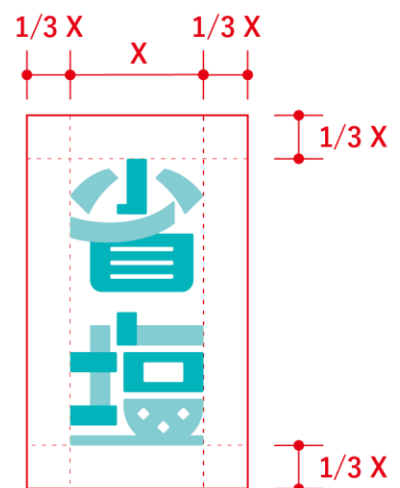
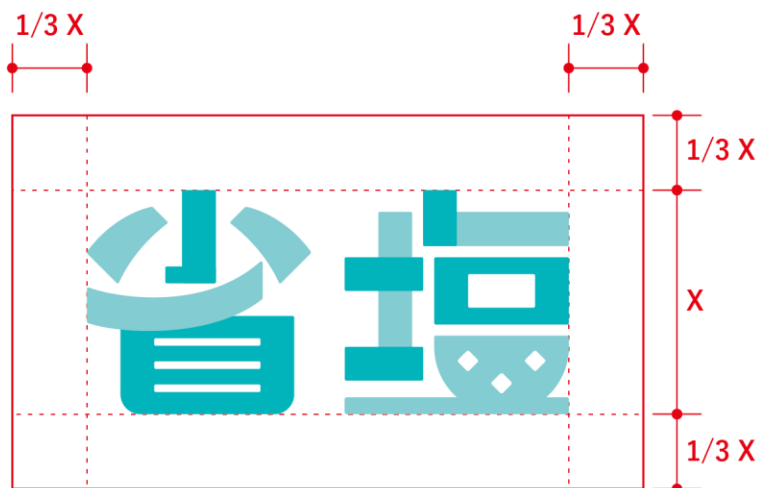


■ ロゴアイソレーション

アイソレーションエリアは、ロゴの視認性と独立性を確保するため、一定の余白を設けてロゴと他の要素が干渉しないように設定されたものです。

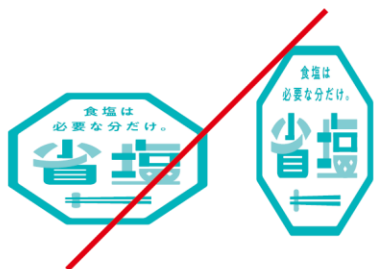
ロゴを使用する際は、**赤色の線**で囲ったアイソレーションエリア内に他のロゴやテキストなど、本ロゴ以外の要素を入れないようにご注意ください。アイソレーションを確保している場合でも、ロゴの印象を損ねるような要素の配置は出来る限り避けてください。

※画像データ(jpg・png)、aiデータには既に余白を付け足してあります。



■ デザインに関する禁止事項

以下に記載された事項を無断で行わないでください。



縦横の比率を変更



ロゴの組み合わせを変更
(位置やバランスなど)



ロゴタイプの変更



カラーの変更



部分的なカラーの変更



視認性を損ねる
背景への配置



ロゴの変形



アウトライン・フチ加工
(影やぼかしなども)



アイソレーションエリア内へ
他要素を配置



ロゴの一部が欠けた状態での使用



視認できないサイズでの表示